



社員・シャインな職場訪問記 28



今号以降2号にわたり、平成27年度奈良県社員・シャイン職場づくり推進表彰企業を紹介します。

まず紹介するのは、総合表彰を受賞された
大和ハウス工業株式会社 奈良支店 様です。

管理部 大和田次長にお話を伺いました。



大和ハウス工業株式会社 奈良支店

事業内容：建設業

所在地：奈良市西大寺国見町1-4-1-1

TEL：0742-52-2556

URL：http://www.daiwahouse.co.jp/officeHP/00011.html



御社の休暇制度やそれに対するお考えをお話いただけますか。



ワークライフバランスについては、大和ハウスグループ全社で取り組んでおり、有給休暇を最大100日まで積み立てて病気や介護休暇に利用できるほか、平成19年から始まった「ホームホリデー」では、家族とともに過ごす時間を計画的に作ることを推奨し、休暇を取る風土を意識的に作っています。3か月に1回、1年に4回ですが、忙しい人ほど休みづらいため、休める雰囲気を作ろうと、総務部門が中心になって休みを取るよう働きかけています。「仕事だけでなく個人の生活を充実させることで、新しい発想の源泉を豊富に持つことができ、能力を発揮することができる」と考えるからです。

長時間労働を改善するために、事業所に鍵をかけるロックアウトが成果を上げているそうですね。

火・水曜は21時、他は20時にロックアウトします。30分前に電気が消え、時間がきたら、当番は事務所の鍵をかけて警備をセットし、私と支店長に携帯メールで報告することを義務付けました。展示場も含めて毎日8カ所からメールが来ますが、昨年10月から始めて達成率ほぼ100%です。たまに送るのを忘れて遅い時間に来ることもありますが、警備記録を見ると、ちゃんと時間内に帰っています。このシステムを導入したことで、帰らないといけないという雰囲気ができました。もちろん、各人が作業効率を上げる努力をした結果です。

育児休暇の取得率はいかがでしょう？

ここ10年ほど、育休を取る女性は増えています。育休中は定期的にレポートを出してもらい、それに対して上司が会社の様子を伝えてブランクを埋めるようにします。復帰直前には面談をして、時短勤務や部署異動などの相談をしますが、ここは我々が一番苦労する点で、本人の希望と現場の状況を見極めて、いい環境で働いてもらえるように考えます。もちろん男性も育休をとりやすいように、「ハローパパ・ハローママ休暇」という名称で、子どもが生まれた時の連続休暇を奨励しています。

会社としての取り組みは、他にどんなものがありますか？

本社にダイバーシティ推進室があり、女性の活躍を応援しています。女性の管理職を増やそうという観点から、女性社員の研修や情報交換など、様々な取り組みを行っています。結婚しても仕事を続ける人が多く、奈良支店の経理課長は子育て中の女性です。決算時に残業はつきものですが、彼女は定時で仕事を終わらせて帰っています。時間内に仕事を終えるように工夫した結果ですね。奈良支店は230人中3割が女性で、ほとんど既婚者。先輩の姿を見ることで、あとに続く女性社員も自分のキャリアプランを立てやすいですね。

また、月に1度、支店周辺の清掃活動を行っています。みんなで作ることで違う部署の人とも会話ができ、風通しのよい職場づくりにつながります。地域への愛着が増し、モチベーションが上がれば、生活に満足感を得ることができます。これからも働きやすい職場づくりを続けていきたいと思います。

